

# 日本共産党区議団の 区議会速報



2021. 2. 3

日本共産党文京区議団 Tel 5 8 0 3 - 1 3 1 7

新型コロナウイルスの感染防止対策、営業、くらしなどに不安の日々をお過ごしと存じます。また、党文京区議団の「2021年文京区民アンケート」に多くの声をお寄せいただき、ありがとうございます。郵送などで500通以上、ホームページからも約100通の回答（2月2日現在）が届いており、順次集計を進めています。（回答の経過をホームページにて掲載しています）

さて、菅政権は2日、11都府県に発令している緊急事態宣言（2月7日の期限）を「医療提供体制の状況がなお厳しく、感染防止対策をける必要がある」と判断し、栃木を除く10都府県に3月7日まで延長することを決めました。

しかし、緊急事態宣言発令前に編成した2020年度第3次補正予算（19兆円）には、感染を広げてきた「G・O・T・o」事業に1兆円をつけ、マイナンバーカード普及促進など不要不急の予算も計上しています。一方、コロナ対策は4.4兆円にしかすぎず、医療減収補填やPCR検査の拡充、くらしと営業を守る十分な補償がなく、野党が結束して組み替えを提案しました。今後、持続化給付金や家賃支援給付金の第2弾の支給を求め、追及していく構えです。

今区議会では、来年度予算について議論されます。党区議団は、豊かな財源を区民のために活用するよう、他の会派と共同で国保の均等割りの廃止、自転車駐車場使用料の引き下げ、学校給食費の助成について、また、独自に後期高齢者医療費の助成について条例を提案します。2月定例区議会、日本共産党区議団の質問は、次のとおりです。



## 金子てるよし 区議が代表質問します

2月12日(金)午後2時30分頃から(2人目)

- ◎ジェンダー平等の視点でコロナ危機を乗り越えケアに手厚い区政に
- ◎新型コロナ対策は検査・追跡・保護・治療の拡充と正当な補償で
- ◎稼ぐことが義務付けられる独法化は止め都立病院は都立で充実を
- ◎シビックより保健所拡充優先の財政運営でいのち・暮らし最優先
- ◎地域福祉計画に公的責任を明記し、手話言語条例制定・浴場確保を
- ◎生活保護の申請は権利と周知し、扶養調査は行わないと宣言を
- ◎保育申込者全員を認可園で保育し、待機ゼロ実現し質向上に全力を
- ◎格差ない最善の教育環境実現へ少人数学級と特別教室改修計画を
- ◎まちを壊す環状3号線計画撤回は40年を超える区民の意思
- ◎元町公園・小学校校舎は一体的な記録・保存をして文化財に

### ぜひ傍聴においでください

手続きがあります。はじまる10分前頃に区役所(シビックセンター)22階の日本共産党控室においでください。(23階の区議会事務局に直接でも結構です。)